アフェット®フロアブル

■種 類 名：ペンチオピラド水和剤
■有効成分：ペンチオピラド ---------- 20.0%
■化管法指定物質 ：ペンチオピラド［第1種］----------20.0%

■登録番号：第22209号
（三井化学クロップ&ライフソリューション登録）
■毒　　性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)
■登録初年：2008.07.23
■性　　状：類白色水和性粘稠懸濁液体
■有効年限：3年
■包　　装：100mℓ×60本(４年)
500mℓ×20本

【特長】

- 担子菌、子のう菌、不完全菌に属する幅広い植物病原菌に対し、高い活性を示す新規なチオフェン系殺菌剤。
- 既存薬剤耐性菌（ジカルボキシイミド系薬剤耐性灰色かび病菌、ストロビルリン系耐性うどんこ病菌など）にも優れた効果を示す。
- 分生胞子の発芽阻害に優れるため、発病前から発病初期の予防的散布が効果的である。また、胞子形成阻害作用が強く、二次感染の防止も期待できる。
- 多くの適用作物で収穫前日まで使用可能。幅広い時期で使用できる。

【適用内容】（2025 年 1 月 29 日現在）

<table>
<tr><th>作物名</th><th>適用病害名</th><th>希釈倍数
（倍）</th><th>使用
液量</th><th>使用時期</th><th>本剤の
使用回数</th><th>使用
方法</th><th>ﾍﾟﾝﾁｵﾋﾟﾗﾄﾞを
含む農薬の
総使用回数</th></tr>
<tr><td>小粒核果類
もも、ネクタリン</td><td>灰星病、黒星病</td><td rowspan="15">2000</td><td rowspan="11">200～700
ﾘｯﾄﾙ/10a</td><td rowspan="10">収穫前日
まで</td><td rowspan="13">3 回以内</td><td rowspan="15">散布</td><td rowspan="13">3 回以内</td></tr>
<tr><td>おうとう</td><td>灰星病、幼果菌核病</td></tr>
<tr><td>なし</td><td rowspan="2">黒星病、赤星病
うどんこ病</td></tr>
<tr><td rowspan="2">りんご</td></tr>
<tr><td>斑点落葉病、褐斑病
モニリア病、黒点病
すす点病、すす斑病</td></tr>
<tr><td>かんきつ</td><td>灰色かび病、そうか病</td></tr>
<tr><td>かき</td><td>落葉病</td></tr>
<tr><td>ぶどう</td><td>灰色かび病、晩腐病
黒とう病、うどんこ病
褐斑病、さび病</td><td>収穫 7 日前
まで</td></tr>
<tr><td>キャベツ</td><td>灰色かび病、菌核病
株腐病、根朽病</td><td rowspan="6">100～300
ﾘｯﾄﾙ/10a</td><td rowspan="7">収穫前日
まで</td></tr>
<tr><td>はくさい</td><td>黒斑病、白斑病
菌核病、尻腐病</td></tr>
<tr><td>はなやさい類</td><td>菌核病、黒すす病、根朽病</td></tr>
<tr><td>つるな</td><td>菌核病</td></tr>
<tr><td rowspan="2">にら</td><td>白斑葉枯病、さび病
褐色葉枯病</td><td rowspan="2">2 回以内</td><td rowspan="2">2 回以内</td></tr>
<tr><td>白絹病、黒腐菌核病</td><td>1000～
2000</td><td>0.5～
1 ﾘｯﾄﾙ/㎡</td><td>株元
灌注</td></tr>
<tr><td>にら(花茎)</td><td>白斑葉枯病、さび病
白絹病</td><td rowspan="11">2000</td><td rowspan="11">100～300
ﾘｯﾄﾙ/10a</td><td rowspan="11">散布</td></tr>
<tr><td>しゅんぎく</td><td>葉枯病</td><td>収穫 7 日前
まで</td><td>3 回以内</td><td>3 回以内</td></tr>
<tr><td rowspan="2">しそ</td><td rowspan="2">灰色かび病、斑点病</td><td>収穫 3 日前
まで</td><td>2 回以内</td><td rowspan="2">2 回以内</td></tr>
<tr><td>しそ(花穂)</td><td rowspan="3">収穫前日
まで</td></tr>
<tr><td>セルリー</td><td>斑点病、菌核病</td><td rowspan="3">3 回以内</td><td rowspan="3">3 回以内</td></tr>
<tr><td>しょうが</td><td>白星病</td></tr>
<tr><td>にんじん</td><td>黒葉枯病、白絹病、斑点病
うどんこ病、菌核病</td><td>収穫 7 日前
まで</td></tr>
<tr><td>アスパラガス</td><td>茎枯病、褐斑病、斑点病</td><td rowspan="2">収穫前日
まで</td><td>4 回以内</td><td>4 回以内</td></tr>
<tr><td>きゅうり</td><td>灰色かび病、菌核病
うどんこ病</td><td>3 回以内</td><td>3 回以内</td></tr>
</table>

作物名	適用病害名	希釈倍数（倍）	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ﾍﾟﾝﾁｵﾋﾟﾗﾄﾞを含む農薬の総使用回数
メロン	つる枯病	2000	100～300 ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
	うどんこ病	2000～4000					
すいか	菌核病、つる枯病 うどんこ病	2000					
かぼちゃ	うどんこ病、つる枯病						
ズッキーニ、にがうり	うどんこ病						
ししとう	灰色かび病、うどんこ病 黒枯病、斑点病						
いちご	灰色かび病、うどんこ病 輪斑病、黒色根腐病						
オクラ	灰色かび病、うどんこ病						
トマト	灰色かび病、菌核病 葉かび病、すすかび病						
	うどんこ病	2000～4000					
ミニトマト	灰色かび病、菌核病、斑点病 葉かび病、すすかび病	2000					
	うどんこ病	2000～4000					
ピーマン	灰色かび病、黒枯病 斑点病	2000					
	白絹病		1ﾘｯﾄﾙ/株			株元灌注	
	うどんこ病	2000～4000	100～300 ﾘｯﾄﾙ/10a			散布	
なす	灰色かび病、菌核病 うどんこ病、すすかび病 褐色斑点病、褐色円星病	2000					
ねぎ	白絹病、黒腐菌核病	1000～2000	1ﾘｯﾄﾙ/㎡	生育期 但し、収穫14日前まで	2回以内	株元灌注	4回以内（株元灌注は2回以内、散布及び無人航空機散布は合計2回以内）
	さび病、黒斑病 小菌核腐敗病、小菌核病 白絹病、葉枯病	2000	100～300 ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで		散布	
たまねぎ	灰色かび病、灰色腐敗病 小菌核病、黒腐菌核病				4回以内		4回以内
にんにく	さび病、葉枯病				3回以内		4回以内（種球塗沫は1回以内、散布は3回以内）
	黒腐菌核病	原液	種球重量の0.5～1.0%	植付前	1回	種球塗沫	
エンダイブ	すそ枯病	2000	100～300 ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	3回以内
レタス 非結球レタス	灰色かび病、菌核病 すそ枯病、白絹病			収穫前日まで			
パセリ	うどんこ病			収穫3日前まで	2回以内		2回以内
どくだみ	白絹病		1～3ﾘｯﾄﾙ/㎡	生育期 但し、収穫14日前まで		灌注	
食用ぎく	灰色かび病、うどんこ病 白さび病		100～300 ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで		散布	
食用さくら（葉）	うどんこ病、せん孔褐斑病		200～700 ﾘｯﾄﾙ/10a		3回以内		3回以内
いんげんまめ さやいんげん	角斑病、灰色かび病 菌核病、さび病		100～300 ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで			

作物名	適用病害名	希釈倍数（倍）	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ﾍﾟﾝﾁｵﾋﾟﾗﾄﾞを含む農薬の総使用回数
豆類（種実、ただし、だいず、らっかせい、いんげんまめを除く）、豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやいんげんを除く）	灰色かび病、菌核病 さび病	2000	100～300 ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
だいず えだまめ	灰色かび病、菌核病 さび病、うどんこ病						
らっかせい	白絹病、灰色かび病 菌核病、さび病 褐斑病						
小麦	赤さび病		60～150 ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫14日前まで			
てんさい	根腐病	200～400	ペーパーポット1冊当り1 ﾘｯﾄﾙ（3 ﾘｯﾄﾙ/m^2）	移植前	1回	苗床灌注	4回以内（苗床灌注は1回以内、散布は3回以内）
	根腐病、葉腐病	2000	100～300 ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	
未成熟とうもろこし	紋枯病				2回以内		2回以内
とうき	苗立枯病	500～1000	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊（30x60cm･使用土壌約1.5～4.0 ﾘｯﾄﾙ）当り0.2 ﾘｯﾄﾙ	育苗期	5回以内	灌注	5回以内
とりかぶと（薬用）	白絹病	1000	1 ﾘｯﾄﾙ/m^2	生育期	3回以内	株元灌注	3回以内
たばこ	菌核病	2000	100～180 ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫10日前まで	2回以内	散布	2回以内
花き類・観葉植物（きく、ゆり、チューリップ、りんどうを除く）	灰色かび病 うどんこ病		100～300 ﾘｯﾄﾙ/10a	発病初期	3回以内		3回以内
チューリップ	灰色かび病、うどんこ病 褐色斑点病						
りんどう	灰色かび病、うどんこ病 花腐菌核病、褐斑病 黒斑病						
きく	灰色かび病、うどんこ病 白さび病、黒さび病						
ゆり	灰色かび病、うどんこ病 葉枯病						
あじさい	うどんこ病		200～400 ﾘｯﾄﾙ/10a	発病前～発病初期			

作物名	適用場所	適用病害名	使用量	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ﾍﾟﾝﾁｵﾋﾟﾗﾄﾞを含む農薬の総使用回数
きゅうり	温室、ガラス室、ビニールハウス等の密閉できる場所	うどんこ病	150g/10a	10 ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	3回以内	常温煙霧	3回以内
なす		すすかび病						

【効果・薬害等の注意】

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- 使用前によく振ってから使用すること。
- 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用はさけ、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用すること。
- 空容器は圃場などに放置せず、適切に処理すること。
- ぶどうの幼果期（小豆大）以降の散布は、果粉が溶脱するおそれがあるので使用をさけること。
- にんにくの種球に塗沫する場合は、処理後、風乾した後に植付けを行うこと。
- ハウス等で常温煙霧に使用する場合は以下の注意事項を守ること。
  - ◆ 常温煙霧中は室内へ入らないこと。
  - ◆ 専用の常温煙霧機により所定の方法で煙霧すること。特に常温煙霧装置の選定及び使用にあたっては、病害虫防除所等関係機関の指導を受けること。
  - ◆ 作業はできるだけ夕刻行い、作業終了後 6 時間以上密閉すること。できれば翌朝までそのままとし、開放後十分換気してから入室すること。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意すること。とくに適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【安全使用上の注意】

- ❖ 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗すること。
- ❖ 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- ❖ 常温煙霧中はハウス内へ入らないこと。また、常温煙霧終了後はハウスを開放し、十分換気した後に入室すること。
- ❖ 塗沫の際は不浸透性手袋などを着用すること。
- ❖ 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払うこと。
- ❖ 魚毒性等：水産動植物(魚類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。
- ❖ 保管：直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管すること。